

2020年 7月 12日 < 聖餐式 >

主日礼拝

①8時半 ②10時半 ③13時半 ④19時

司会 石井 秀人兄

奏楽 祈禱 白川 達男兄

賛美 聖歌593番 & ~恐れなくていいよ~
パウロの祈り①

聖書 テトスへの手紙1章5～9節

特別賛美 ベアンテ・ボーマン師 (チェロ)
メッセージ 「健康な人生を歩むために」
石井 潤 牧師

聖餐式 賛美「主イエスの十字架の血で」
献金 聖歌229番「おどろくばかりの」

祝禱
お知らせ [司会者]
賛美 ~平和初めて知った~

礼拝にお越し下さった皆様を心よりご歓迎いたします!
《今週のお知らせ》

- ★本日も一緒に礼拝をおさげできる恵みを心より感謝いたします!
- ☆本日の昼食はありません。午後のスケジュールもお休みです。
- ★今週の祈り会は、○早天祈祷会：月曜朝6時。○木曜祈祷会：10時半・19時半（大和の祈祷会の映像を用います）。○準備祈祷会：土曜夜8時。
- ★来週も日曜礼拝4回行います。YouTubeの働きのためにもお祈りください。

☆一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [712-/19]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書	ヨハネ 7-8章	9- 10章	11- 12章	13- 14章	15- 17章	18- 19章	20- 21章	ヨブ 1-5章
チェック	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇

「健康な人生を歩むために」

～心が健康であるために～

「信頼すべき神の救いの福音を、しっかり握っていなければならない。それは、その福音によって人々を励ましたり、反対する者たちを正すことができるためである。」 テトス1:9 [現代訳]

皇帝が神であると強制される時代。明らかに、ひどい皇帝であることが明らかであるにも関わらず、その独裁者に従わざるを得ない世の中で、キリスト者(クリスチャン)として生きていくことはもちろん大いなる闘いはありましたが、その心はその愛であり、生きた教えによって、健康に満ちていました。すべての束縛から解放され、永遠の希望によって励まされて生きることができるという祝福をいただいていた。だから、その時代のクリスチャンたちは死を覚悟しなければならぬにも関わらず、野火のように信者たちを増やしていました。良く跳ねるスーパーボールのように、地面に強くたたきつけられれば、たたきつけられるほど、高く、強く飛び跳ねるようになります。

そんな中で、増え広がるクリスチャンたちを正しく導いていくために、リーダーたちの存在がとても重要でした。たとえ、福音の素晴らしさによって感動して救われたクリスチャンであっても、迫害の苦しさ、世の欲との闘いなど、いくらでもキリストの教えから離そうとする力に振り回されるという闘いが生じます。そんな振り子のように揺れ動く人間の心の弱さを、しっかりと固定し、安定させ、導くリーダーが必要でした。

当時は神学校もありません。体系的に聖書を学べる世界はありませんし、全員聖書を手にしていただけではありません。パウロから聞いたり、その他の伝道者たちから聞いたメッセージ、教えを元にして自分たちの信仰を深めるしかありませんでした。そんなときに最も重なのは、教会の存在です。どんなに優秀な人材であったとしても、教会の中で整えられなければ正しい、神に仕え、人に仕えるリーダーになることはできません。

「おまえをクレテ島に残したのは、遂行すべき任務を全うしてもらうためだ。5節」(アライブ訳) テトスの役目は大きくありました。しかし、とてもやりがいのある働きでもありました。クリスチャンたちにはそれぞれ、主から与えられた役割、使命があります。それを果たしたいと思います。そして、それをどのように果たしていくかということが重要です。それは、「健康な心」で果たすということです。

テトスへの手紙のテーマになっている言葉が「健全さ」という言葉です。この言葉が福音書で使われているのは、ルカによる福音書だけです。ルカは医者でした。パウロの健康を支えてもいました。そのルカだけが何度か使っています。私たちの信仰が主に対して健康である、人に対して健康であるということがとても重要です。そんなクリスチャンたちが集められて、健全な教会が建て上げられていくのです。